

各 位

上場会社名	株式会社 鳥羽洋行
代表者	取締役社長 三浦 直行
(コード番号)	7472)
問合せ先責任者	取締役管理本部長 松永 健一
(TEL)	03-3944-4031)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年8月5日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,600	350	400	220	43.14
今回発表予想(B)	9,118	426	478	286	56.28
増減額(B-A)	518	76	78	66	
増減率(%)	6.0	21.9	19.6	30.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	4,881	△141	△101	△137	△26.89

修正の理由

当第2四半期累計期間における当社を取り巻く経営環境は、世界的な景気後退による最悪期は脱しつつありますが、取引先における設備投資需要はまだら模様の回復状態であり、総じて厳しい状況が続いております。

このような環境の中で、自動車・車載部品関連業界は依然足踏み状態ではありますが、デジタル機器、半導体製造装置、精密機器等の業界における設備投資は、年明けより回復基調に転じており、当期に入ってから一段と回復のスピードが速くなってきております。当社の販売は、それらの業界の企業と大きく関連しておりますが、とりわけデジタル機器、半導体製造装置、精密機器等の取引先における設備投資需要は、当社が想定したよりも好調に推移いたしました。

以上の結果、平成22年8月5日に公表いたしました平成23年3月期第2四半期累計期間の業績予想を売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに上回る見通しとなったため、上記のとおり修正するものであります。

なお、通期の業績予想につきましては、景気の先行きに依然として不透明な要素が多く、景気の二番底懸念も取り沙汰されており、厳しい経営環境が推移するものと予測されますので、平成22年8月5日付の業績予想は変更しておりません。

(注)上記の予想は、現時点において入手可能な情報及び合理的と考える一定の前提に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因により記載の予想数値とは異なる可能性があります。

以 上